

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

ワークショップ実施計画書【コロナ対応版】

制作団体名	株式会社 CHURA
公演団体名	一般社団法人 沖縄歌舞劇団美

内容
<p>沖縄民謡に合わせたエイサー演舞の披露後、いくつかのグループに分かれて沖縄の伝統芸能である、エイサー踊りと唄のワークショップを行います。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 挨拶<input type="checkbox"/> エイサーの説明<input type="checkbox"/> 太鼓（締め太鼓・パーランクー・大太鼓）チョンダラー（盛り上げ道化役）説明<input type="checkbox"/> 指導員による見本演舞披露<input type="checkbox"/> エイサーの振り付け練習<input type="checkbox"/> お囃子（唄の掛け合い）の練習（コロナの影響に考慮し調整可能）<input type="checkbox"/> 本番に共演者する生徒の集中稽古 <p>【対象】</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> お囃子（唄の掛け合い）・・・学校の対策に準じ、声出しなしで振付のみ実施可能<input type="checkbox"/> 大太鼓・・・（太鼓が大きいため体力のある生徒が好ましい）<input type="checkbox"/> 締め太鼓・・・（中くらいの太鼓になりますが少し握力が必要です）<input type="checkbox"/> パーランクー・・・（小さな太鼓ですので持ちやすく動きやすいです） <p>※ワークショップの前半は色々な太鼓に触れて体感して頂けるように致します。</p>

タイムスケジュール（標準）
<p>基本時間：2時間30分</p> <p>10:00～10:45 見本演技・説明・演舞指導 （10分休憩）</p> <p>10:55～11:35 演舞指導 （10分休憩）</p> <p>11:45～12:30 体系移動・曲合わせ</p> <p>※生徒の体調に考慮し、途中の休憩や演舞指導時間の調整もあります。</p>

<p>派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください</p> <p>振り付け師（主たる指導者）1名、補助者5名 コロナ対策員1名（可能であれば）</p> <p>合計派遣者数 6名（7名）</p> <p>（コロナ対策員主な）業務太鼓を複数の人数で持ち帰るたびに太鼓の消毒。</p>
--

学校における事前指導

基本学校側の事前指導は特に必要ありません。

ワークショップ終了時にエイサーの練習用 DVD を各学校に配布いたします。

ワークショップ後、本公演までの期間、DVD を見ながら練習する事が出来ます。

コロナの影響で前もってワークショップがおこなえない場合は、練習用の DVD を先に送り、事前練習ができるように対応可

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

本公演実施計画書【コロナ対応版】

制作団体名	株式会社 CHURA
公演団体名	一般社団法人 沖縄歌舞劇団 美

演目
若干入れ替え変更あり
<input type="checkbox"/> 四つ竹（準古典舞踊） <input type="checkbox"/> 加那ヨ一天川（男女打ち組み踊り） <input type="checkbox"/> かぎやで風（古典祝儀舞踊） <input type="checkbox"/> 武の舞（創作空手男踊り） <input type="checkbox"/> 沖縄の歌 <input type="checkbox"/> 獅子舞（伝統芸能） <input type="checkbox"/> エイサー（念仏踊り） <input type="checkbox"/> アンガマー（八重山諸島伝統芸能） <input type="checkbox"/> 沖縄の歌 <input type="checkbox"/> マミドーマー（八重山芸能） <input type="checkbox"/> 稲しり節（農耕舞踊）

派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください
舞踊 8名 音楽 4名 スタッフ 6名（コロナ対策の為1名増員） ※コロナ対策によるマイク設置、舞踊家補助、消毒・換気作業などの為 合計派遣者数 18名

タイムスケジュール（標準）					
前日仕込み（無） 会場設営の所要時間は、4時間程度					
到着	仕込み・リハ	本公演	内休憩	撤去	退出
9時	9時～12時	13時～14時30分	10分	15時～17時	17時
本公演時間の目安は、90分程度です。					
※コロナ対策により公演時間を60分（休憩なし）に変更					

実施校への協力依頼人員

1～2名（極力設営運営は劇団で行うようにする）

演目解説

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">□ 四つ竹（古典舞踊）
祝儀舞踊の代表作。南国沖縄を象徴する赤い花、青い空と波打つ白い高波をモチーフにした「花笠」をかぶり、伝統の染色技法で作られた「紅型」を身にまとい、手には四枚の竹を持ち、カスタネットのように打ち鳴らしながら、歓迎の喜びを表現します。
□ 加那ヨ一天川（男女打ち組み踊）
愛し合う男女の愛の印である花染め。軽快なリズムにのって恋のしぐさを明るく表現した踊り。
□ かぎやで風（古典祝儀舞踊）
祝宴の座開きとして踊られる祝儀舞踊。金銀の扇子をもち、色鮮やかな衣装を身にまとい、ゆったりとした踊りです。
□ 武の舞い（創作空手男踊り）
空手や武術を取り入れた琉球舞踊。サイやヌンチャクなどを使う武の舞は、ダイナミックでパワフルな優美な舞です。
□ 沖縄の歌
沖縄の民謡や皆さんが知っているかもしれない沖縄の歌をご紹介します。
□ 獅子舞
沖縄各地に伝わる獅子舞は中国から伝わったものといわれ、悪霊をはらい、五穀豊穡と子孫繁栄を祈願します。頭と胴体で2人の人間が息を合わせて獅子を操ります。
□ エイサー（生徒参加）
旧暦のお盆の最終日に祖先をあの世へ送り出す念仏踊り。
大太鼓や締め太鼓には沖縄の独自性があります。
□ アンガマー（八重山諸島伝統芸能）
石垣島独特の伝統行事。あの世から帰ってきたご先祖様を、お面をかぶり陽気なお爺さんとお婆さんのコミカルな踊りで表現します。
□ 沖縄の歌
新しい沖縄の音楽も紹介します。
□ マミドーマー／稲しり節（農耕舞踊）
沖縄県八重山諸島では、豊年祭の時に奉納される踊りです。クワや鎌（カマ）を手にも、愉快でユーモラスに庶民の生活を再現した農耕踊りです。 |
|--|

□ 打ち晴りてい遊しば (エンディング)

最後は「心晴れやかに楽しんでいきましょう」という沖縄の人々の陽気な心を表現したリズムカルで元気いっぱいの舞踊で締めくくります。

※演目の変更は基本しない方向です。

ただし、一曲を短くしたり、演目を短くしたりする構成に変更し、ストーリーが変わらないようにいたします。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

ワークショップで学んだエイサーを、本公演中に共演という形で参加を促します。沖縄の伝統的な楽器を用いることで、生徒たちの興味・関心を引きつけることが出来ると思います。

踊りの振り付けは、比較的簡単な振り付けを行い、沖縄の音楽や楽器に「触れる・体験する」をコンセプトに、楽しむことで「難しいのではないか」というプレッシャーを感じさせないようにします。

ワークショップ後日には復習用の DVD で練習することもできます。楽しい内容で、細かい動きまで詳しく構成されているので安心です。

エイサーの衣装は使い捨てを使用。使用した衣装はそのまま参加した生徒にお渡しし、記念にしてもらいます。

チョンダラー役はマスクによってできないメイクを、マスクに顔を描いたものを二重マスクをして使用し、道化師の笑顔を表現楽しい舞台にいたします。

児童生徒とのふれあい

生徒たちが演舞をする際、舞台の上だけではなく、会場フロアの空いているスペースを活用する予定を、舞台上の演舞に変更。

エイサーの共演は児童たちを舞台前で演舞してもらう。

コロナの影響もあるので舞台に立つ人数を減らし密を避けます。

安心して演舞できるように使用する太鼓はその都度消毒致します。

舞台への誘導もマスクや手袋を使用し、対策を取りながら盛り上げて参ります。

※ コロナの影響も考慮し、状況によってはハイタッチなどの触れ合いや、観客席に降りていく演出を避ける構成も考えて降ります。それでも生徒とのコミュニケーションが図れる工夫し、学校の状況に合わせて、配慮しながらも楽しい舞台になるように努めます。